

10・25

小林章の欧文タイプセミナー

「欧文フォントの質問箱」

参加者がカスタマイズするセミナー

大阪初の開催が実現しました。大きな特徴は、来場者の専門性やレベルの幅を考慮し、セミナー参加者から要望や質問などを事前にいただき、これに答えるかたちでセミナー内容を構成。タイプデザインやロゴ、タイポグラフィなど、広くたくさんの方のみなさんの疑問やお悩みの事例をもとに、その解決法を学ぶセミナーは、リアルな得がたい「教科書」になります。この機会をお見逃しなく。

- ① 欧文タイプの基本、カリグラフィのデモンストレーション。
- ② 参加者からの要望や質問から組み立てる多様なレベル・内容のレクチャー。
- ③ ロゴやタイプデザインの事例からサンプルを選んで、クリティック&ブラッシュアップ。(目からウロコ)
- ④ セミナー締めくくりのトークショー:小林 章/高岡昌生/三木 健/牛島志津子/照沼太佳子 (進行)

小林 章：欧文書体設計家。写研、字游工房、タイプバンクを経て1997年にフリーランスの欧文書体設計家として独立し、世界の大手フォントメーカーから欧文書体を発表。本文部門を中心に受賞多数。現在ライノタイプ社タイプディレクターとしてドイツに在住。書体デザインの制作指揮と品質検査、新書体の企画立案など。ヘルマン・ツァップ氏やアドリアン・フルティガー氏など書体デザイン界の巨匠と組んで名作書体の改刻など手がける。デザイナー御用達の名著に『欧文書体—その背景と使い方 (美術出版社)』。今年8月に『欧文書体2 定番書体と演出法 (美術出版社)』を刊行。

高岡昌生：欧文活版印刷「嘉瑞工房」代表取締役。武蔵野美術大学特別講師。ライノタイプ社 日本・極東地域顧問。英国王立芸術協会フェロー。

三木 健：主な仕事に世界グラフィックデザイン会議のコングレスキット、日本IBMのThinkPadプロモーション、大阪薬科大学・京急百貨店・ベルメゾンのCIなど。

牛島志津子：サントリーのデザイン部にて、ウーロン茶、ザ・プレミアムモルツ、サントリーウイスキー響など商品デザインのアートディレクションやデザインに関わる。

会期：10月25日(土) 1:30pm~5:00pm (1:00pm 開場)

会場：ddd ギャラリー

大阪市西区南堀江 1-17-28 なんばSSビル1階 当日の連絡先：090-7227-4440

主催：NPO 法人 東京タイプディレクターズクラブ

協力：ライノタイプ社/ddd ギャラリー/DNP アートコミュニケーションズ/

嘉瑞工房/美術出版社

参加料：一般 2500 円/学生 1500 円 (先着・事前申込制)

● お申し込み・お問い合わせ：東京 TDC 事務局 info@tdctokyo.org

お名前・職業(学校)・電話番号・参加会場(大阪)を必ず明記の上、「タイプ・セミナー参加申し込み」のサブジェクト名で、メールにてお申し込みください。この申込メールに、セミナーで聞きたい内容・質問あるいはお悩みをお書きください。

TOKYOTDC

〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 東苑ビル 701

Tel. 03-5366-2256

